

平成 28 年度第 1 回いわき市まちづくり市民会議 議事録

1 日 時

平成 28 年 8 月 3 日（水） 14:30～16:00

2 場 所

市役所本庁舎 8 階 第 8 会議室

3 出席者

別紙のとおり

4 次第・資料

別紙のとおり

5 議 事

(1) 説明事項

① いわき市まちづくり市民会議の概要について（資料 1）

(2) 委員長・副委員長選任

(3) 協議事項

② いわき市まちづくり市民会議の進め方について（資料 2）

(4) 基本的な計画について

① 復旧計画（資料 3）

② 復興事業計画（資料 4）

③ 新・市総合計画改定後期基本計画（資料 5）

④ いわき創生総合戦略（資料 6）

⑤ 復興工程表（資料 7）

(5) その他

6 議事内容

(1) 説明事項

① いわき市まちづくり市民会議の概要について（資料 1）

発言者	主な発言内容
事務局	資料 1 に基づき説明
事務局	ただいまの説明に対して、ご意見・ご質問があればお願いしたい。
委員一同	(意見なし)

(2) 委員長・副委員長選任

発言者	主な発言内容
事務局	市まちづくり市民会議設置要綱第4条第1項の規定に基づき、委員長、副委員長を1名ずつ、互選で選任をお願いしたい。 委員長については、会議の議事進行をお願いするほか、必要に応じて会議のとりまとめを行っていただくことになる。 委員長、副委員長の選任について、ご意見があればお願いしたい。
委員	事務局一任。
事務局	委員長をいわき明星大学の山口委員に、副委員長には、いわき商工会議所の正木委員をお願いしたいと考えているが、いかがか。
委員一同	異議なし。
事務局	異議なしとのことで、改めて、委員長を山口委員に、副委員長を正木委員をお願いする。

(3) 協議事項

① いわき市まちづくり市民会議の進め方について（資料2）

発言者	主な発言内容
事務局	資料2に基づき説明
議長	ただいまの説明に対して、ご意見・ご質問があればお願いしたい。
委員一同	(意見なし)
議長	本市民会議の進め方については、事務局提案のとおりとしてよいか。
委員一同	異議なし。
議長	また、会議の運営については、原則公開とし、議事録を公表することとして進めていきたい。 さらに、議事録に署名いただく委員2名については、委員長の私と、副委員長の正木委員を除いて、名簿順で持ち回りとしたい。 本日は、名簿順だと、吉村委員と西口委員が署名人となるが、西口委員は所要により途中で退席されることから、吉村委員と高橋孝光委員をお願いしたいと考えている。よろしいか。
委員一同	異議なし。

(4) 基本的な計画について

- ① 復旧計画（資料3）
- ② 復興事業計画（資料4）
- ③ 新・市総合計画改定後期基本計画（資料5）
- ④ いわき創生総合戦略（資料6）
- ⑤ 復興工程表（資料7）

発言者	主な発言内容
事務局	資料3～7に基づき説明
議長	<p>今後の会議を進めていくうえで、基本的な計画になるので、委員の皆さんには熟読していただき、今後の会議に臨んでいただきたい。そのうえで、疑問点があれば、事務局に問い合わせさせていただき、会議の円滑化を図りたい。</p> <p>この件について、ご意見・ご質問があればお願いしたい。</p> <p>復旧で726億円とあるが、私の場合、人口で割り算している。日本の人口を約1億人とすれば、全国民、赤ちゃんから高齢者まで、1人700円程度負担している計算になる。復興はさらに大きい金額になる。</p>
委員	基本計画と創生総合戦略の進行管理とあるが、私たちはどちらを中心に議論していくことになるのか。
事務局	どちらか一方ということではなく、両方の計画の進行管理をしていただくことになる。詳細はまだ詰めていないが、次回会議では、いわき創生条例の案件も議論していただく予定となっている。
委員	創生総合戦略に位置付けられている各プロジェクトについては、基本計画の実施計画に記載してあるという理解でよいか。
事務局	創生総合戦略の各プロジェクトについては、個別事業の組み合わせで構成されており、基本的には実施計画に記載されているものとなっている。創生総合戦略に関する事業については、実施計画に記載している事業名に二重下線を引いている。事業数は88事業、3年間事業費は約60億円となっている。
委員	基本計画と創生総合戦略の2つの計画の事業が、実施計画に記載されているということによいか。
事務局	そのとおりである。
議長	今回が、今年度第1回目の会議になるので、市政全般、まちづくり、あるいは普段の生活の中で気付いた小さなことなどでも結構なので、委

	<p>員の皆さまから一言ずつ、ご意見・ご感想などいただきたい。</p> <p>時間の都合もあるので、1人あたり1分程度を目安に、ご発言をお願いしたい。</p>
委員	<p>特に教育の部分で協力していきたいと考えている。資料6の創生総合戦略の中で、「地のエネルギー」とあるが、これに加えて、知性の「知」という意味を加え、そこに、教育、生涯学習などの要素を入れてはどうか。</p>
委員	<p>人口ビジョンにおいて、2060年で約22万人の人口維持を目指していくということで、中山間地域の問題、後継者不足や人手不足などの問題など、商工会として様々取り組んでいきたい。</p>
委員	<p>少子・高齢化対策等に注力していき、人口ビジョンで示された人口維持を目指していきたい。また、創生総合戦略を見ると緻密に構成されているが、バックボーンになる国の法律や政策などの指針等を入れていくと、より議論も深まっていくかと思う。</p>
委員	<p>風評被害の払拭に向けて、皆さんと協力しながら、学校給食の地産地消をさらに進めていきたい。</p>
委員	<p>地元産の魚は試験操業の段階なので、風評被害にすら至っていない状況である。いつになれば本格的な操業に入れるのかが問題になっているので、漁業関係の問題も共有していただきたい。</p>
委員	<p>いわき市の面積の70%は山林であり、間違いなく放射性物質が蓄積している。まちづくりを進めていく際に、中山間地域は農・林も厳しい状況である。今後、20～40年後のいわき市を考えたとき、安全・安心なまちづくりには、農・林の維持管理に加え、ある程度の労働力などが、必要不可欠だと考えている。</p>
委員	<p>観光分野を担当しているが、観光だけでなく、農林・水産など、様々な分野が複合してアピールしていくことで、はじめて人を呼ぶことができると考えている。いわき市のいちごがおいしいと言っても、市民ですら市内で買える場所が少ない、海産物は本格操業されていない、本当の意味でいわき産のモノが動いてはいないと思う。様々な分野が複合するような施策を考え、うまく展開されるようなことを議論していきたい。</p>
委員	<p>皆さんもご存じかと思うが、いわきの医療が大変である。特に、勤務医の数が全国平均の半分で、なんとか救急医療に対応している状況である。新病院ができるからいいということではない。私は、子どもたちへ</p>

	<p>の教育が大切だと考えている。特に、奨学資金等については、共立病院だけではなく、市内の病院でも使えるようにしてはどうか。また、進学校と中高一貫教育の高校となどが連携して、医学部への合格者数など数値目標を掲げ、いわきの高校同士が切磋琢磨するようなプラン、それを後押しする奨学資金、さらには、いわきに戻ってきってもらうための資金などを通して、いわきの医療をよりよくしていきたい。それから、委員20名中10名の方が、フェイスブックに登録をされているので、フェイスブックの有効活用も考えていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>社会福祉協議会としては、市から、住民支え合い活動づくりモデル事業の委託を受けて2年前から実施している。この委託を受けて、行政だけでは担いきれない、地域福祉の狭間の部分の問題が見えてきている。子育てから始まり、市民にいわきに住んでいてよかったと実感できるようにしていかなければならないという思いである。三軒両隣が仲良く暮らせる環境をつくりあげてければ、帰還は始まってはいるが、多くの双葉郡の方々との関係もよりよくなっていくと思う。一步でも市の計画を進められるよう参画していきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>震災から5年が経過したが、子どもを取り巻く環境は充実してきていると感じる部分はある。ただ、子どもへの施策は、2年後、3年後にしようという先延ばしはダメだと思う。5年たったら、乳児が小学1年生、小学1年生は6年生、中学1年生は高校生になっている。教育委員会とも話をしなければならないが、例えば、学校の統廃合だけではなく、学区編成であったり、部活動の緩和が必要など、昔と現在では違う部分があると思う。これだけのメンバーが集まっているのであるから、何か意味のあるものにして、団体に持ち帰り学校の先生と検討するなど、スピーカーに物事を進めていきたい。</p>
<p>議長</p>	<p>小さい頃に震災を経験した子どもたちが、最近の地震に対してどんな反応を示しているか。また、親としてどんなことに配慮しているのか。</p>
<p>委員</p>	<p>熊本地震があったときも話し合いをした。震災に関して、浜通り、中通り、会津、それぞれの地方で子どもも大人も感じ方が全く違う。ただ、震災から5年たっているのに、少なからず怖さもあるが、先を見ている子どもが多いと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>海上風力発電について、エネルギーを確保するには風力発電は非常に有効だと思う。太陽光発電は、夜は発電できないが、風力発電は、風があれば1日中発電でき、5～6年で投資分を回収できる。海だけでなく、山でも風力電力を行うことができればよいと思う。</p>

委員	<p>医療問題、防災意識の向上、フラを活かしたまちづくり、双葉郡といわき市の共生など、様々な角度からまちづくりを推進している。基本計画の「共創・共有」という言葉に非常に共感している。私たちの役割を自覚しながら、市と同じ方向を見ながら、進めていきたいと思うので、この会議でもしっかり発言させていただき、よりよいものをつくっていききたい。震災後の双葉郡の皆さまとの共生に力を入れていて、共生には負の要素・イメージが強いが、創生総合戦略でイノベーションコースト構想があったり、いわき市だけでなく浜通り一体で地方創生に結び付け、チャンスと捉えてまちづくりをしていくことも重要なので、その辺の議論ができればと思う。また、子どもたちがいわきに魅力を感じて郷土愛を深めて、いわきに戻ってきたり、まちを出てもいわきの魅力を発信する人がこれからのいわきを背負っていく人財だと思うので、こういった若い世代も育てられるようにしていきたい。</p>
委員	<p>環境について考える団体であり、大気汚染、水質、土壌、動植物に加え、人間も環境の一部であると考えている。基本計画の中に、「美しい環境を守り、育てよう」という柱があるので、このあたりを中心に議論を深めていきたい。</p>
委員	<p>NPOの設立・運営などを支援している団体で、震災以降、どんどんNPOが設立されたが、多くの団体は「資金と人」が悩みとなっている。個々には専門性があり、スキルも高いが、組織を運営していくことができていない。会議をやるにも、パソコンが使えない、会うことで何かが決まると勘違いして、集まることに疲れてしまう団体があるという現状を見てきている。こういう経験から見えてくことを活かしながら、会議に参画していきたい。</p>
委員	<p>いわき市は、がん検診の受診率、選挙投票率など連動して県内でも低い傾向にある。毎年、子宮がん検診の受診率アップに向けて活動している。医師も不足しているが、医療職全体が不足している。退職後、元気だけど働いていない方も多。人が不足しているからこそ、こういう人たちを掘り起こす必要がある。今年は、女性が働きやすい職場環境についても取り組んでいきたい。子どものことを考えているのかという環境の保育所もあるので、女性の立場からその辺も議論していきたい。</p>
委員	<p>勿来の保育園を経営しているが、いわきが好きなので、今回、公募委員に応募した。保育園で実感しているのが、特に少子化で、震災以降、新規入所がゼロになったこともあった。また、いわきの中でも地域の格差があると思っていて、東京といわきのように、平と勿来では差があると思う。特に教育・交通など、私が住んでいる地域ではバスが通っていない状況である。資料6の創生総合戦略にあるデマンド交通PJなど</p>

委員	<p>様々な取組を知ったので、こういう取組を草の根的に地域の方にも発信していただければと思う。</p> <p>子ども5人を育てながら弁護士をしており、今回公募委員として参加している。震災後、民間団体の未来会議という団体を立ち上げ、市から委託を受けて活動している。震災後、様々な変化があった方々が、対話をする中で、お互いの状況を知り、課題を共有・解決するような取組をしてきた中で、双葉郡から避難されてきた方と関わることが多い。最近、避難指示解除が続いて、帰還するかしないかという場面も見られるが、そういう方が帰還するかしないかの判断にあたっては、いわき市の受入姿勢が大きく関わってくると思う。例えば、双葉郡につながりを残しながら、いわき市に住民票を登録できるようなことなど、何か考えていければ、いわき市の人口ビジョンにもっとプラスになると思う。避難してきている方は、いわき市にお世話になっているという引け目を感じているという話も聞いている。震災後、5年一緒に暮らしている中で、避難してきている方も一緒になってまちづくりをしていければと考えている。</p>
議長	<p>事務局においては、委員の皆さまのそれぞれの立場からの貴重なご意見を踏まえ、今後の会議運営等にあたっていただきたい。</p>

(5) その他

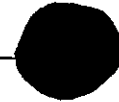
発言者	主な発言内容
事務局	<p>先程も説明したが、次回の第2回会議は10月を考えており、内容が決まり次第、ご連絡する。</p>
議長	<p>会議の日程調整について、ご希望があれば、すべては反映できないが、お伺いする。</p>
委員	<p>せめて、1か月前には会議の開催を連絡していただきたい。</p> <p>委員20人中10人がフェイスブックをしているので、フェイスブックページを作ってみんなで意見交換をしていければと思う。</p>
議長	<p>他になければ、以上で本日の議事はすべて終了する。</p> <p>以上をもって、私の本日の役割を終わらせていただく。</p>

以上

以上の議事録が正確であることを証するため、次に署名押印する。

平成 28 年 8 月 18 日

議事録署名人 吉村作昭



平成 28 年 8 月 18 日

議事録署名人 高橋孝光

